

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和1年8月29日(2019.8.29)

【公開番号】特開2019-18097(P2019-18097A)

【公開日】平成31年2月7日(2019.2.7)

【年通号数】公開・登録公報2019-005

【出願番号】特願2018-212234(P2018-212234)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

A 6 3 F 7/02 3 3 4

【手続補正書】

【提出日】令和1年7月19日(2019.7.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

前扉に設けられた所定の配置空間に配置される演出操作装置を具備する遊技機であって

前記演出操作装置は、

上下方向に所定の大きさを有して前記配置空間に配置されるものであり、

遊技者による上部操作を検出する上操作検出部と、

遊技者による下部操作を検出する下操作検出部と、

前記上操作検出部よりも前記下操作検出部に近い所定の箇所に設けられ、複数の演出条件の成立に基づいて前記演出操作装置を振動させうる振動部と

を有することを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 7】

本願発明は、

前扉に設けられた所定の配置空間に配置される演出操作装置を具備する遊技機であって

前記演出操作装置は、

上下方向に所定の大きさを有して前記配置空間に配置されるものであり、

遊技者による上部操作を検出する上操作検出部と、

遊技者による下部操作を検出する下操作検出部と、

前記上操作検出部よりも前記下操作検出部に近い所定の箇所に設けられ、複数の演出条件の成立に基づいて前記演出操作装置を振動させうる振動部と

を有することを特徴とする。